

教育研究審議会記録（要旨）

日 時 令和4年2月21日（月）午後1時45分～午後3時35分

開催方法 WEB 会議

出席者（委員） 荒川学長、鈴木副学長、櫻木副学長、橋本副学長、金澤副学長、平田理事兼医学部附属病院長、辻理事、田中理事、鶴田特命副学長、宮野学長補佐、福島教務担当部長、松本学生担当部長、三田村入試担当部長、山崎学術情報総合センター所長、中村社会科学系研究院長、経営学：小林研究科長、藤塚、経済学：滋野研究科長、金子（創造都市兼務）、法学：鶴田研究科長、杉本、野田、文学：添田研究科長、多和田、理学：坪田研究科長、小寄、工学：長崎研究科長、貫上、医学：河田研究科長、徳永、看護学：河野研究科長、生活科学：所研究科長、羽生、創造都市：新藤研究科長、都市経営：遠藤研究科長、久末、岡崎都市健康・スポーツ研究センター所長、飯吉大学教育研究センター副所長、阿部都市研究プラザ所長、阿多情報基盤センター所長、天尾人工光合成研究センター所長、赤井事務局次長、川上医学部・附属病院事務局長兼事務局次長
大嶋外部委員、児玉外部委員、角外部委員、中山外部委員

陪席者 辰巳砂大阪府立大学長

I 議 事

○令和4年1月24日（月）開催の教育研究審議会記録（要旨）案について、確認し、承認された。

【協議事項】

・公立大学法人大阪 2022 年度年度計画について

学長及び企画課長から、資料に基づき、公立大学法人大阪 2022 年度年度計画案について説明があり、本件に関する意見がある場合は、3月11日（金）までに担当事務局まで提出してほしい旨の依頼があった。

【報告事項】

(1) 2025 年日本国際博覧会パビリオン出展の内定について（飯田グループホールディングスと本学との共同出展館）

学長から、資料（1）に基づき、2025 年日本国際博覧会に、飯田グループホールディングスと本学（出展時は大阪公立大学）が、共同出展館として出展することが内定した旨の報告があった。

(2) 本学学生等の感染状況について

事務局次長代理から、資料（2）に基づき、本学学生等の感染状況について報告があった。

学長より、花粉症の症状と区別がつきにくい、発熱や喉の痛み等の症状があれば感染を疑い、積極的に医療機関を受診していただきたい、また、ワクチンの3回目接種を希望する場合は、できるだけ早めに接種するよう各部局内で呼びかけを行っていただきたい旨の要請があった。

(3) ハラスメント調査の開始について（令和3年度第1・2号事案）

教育推進担当課長から、資料（3）に基づき、令和3年度第1・2号ハラスメント調査事案について、

調査を開始することを決定した旨、報告があった。

(4) 令和3年度第2回公立大学法人大阪経営審議会について

事務局次長代理から、資料(4)に基づき、12月21日(火)開催の第2回公立大学法人大阪経営審議会における議事内容について、説明・報告があった。

【その他事項】

① 次年度の内部質保証体制等について

新大学担当副学長から、次年度の内部質保証体制等について説明があり、新大学においては、副研究科長・副学部長が全学的なことに関わる機会が増えること、また、次年度、市大として受審する機関別認証評価について、指摘があれば迅速に対応する必要があることから、関係委員の推薦においてはこれまでの経緯等をよくご存知の方で、各部局の執行部と緊密に連携できる方に担当いただきたい旨、説明・依頼があった。

② 令和4(2022)年度戦略的研究事業(学内公募型研究助成)の募集について

学術・研究推進本部長から、資料②に基づき、令和4年度戦略的研究事業(学内公募型研究助成)の募集について、説明・周知依頼があった。

③ 学生実験体制の管理徹底について

総括安全衛生管理者から、資料③に基づき、学生実験体制の管理徹底について、説明・周知依頼があった。

④ OCU指標を活用した学修相談強化週間について

教育開発支援室長から、資料④に基づき、OCU指標を活用した学修相談強化週間について、案内・周知依頼があった。

⑤ 「人工光合成研究拠点」事業にかかわるNewsletterについて

人工光合成研究センター所長から、資料⑤に基づき、ReCAP Newsletterを発行した旨、報告があった。

⑥ その他

2月7日(月)開催の部局長等連絡会で周知依頼があった、全学同窓会からの「五代友厚の名誉回復推進のための賛同署名のお願い」について、文学研究科長から、宛先が教科書出版会社から文部科学省に変更されていたことについて指摘があり、「文部科学省に対して教科書出版会社等への指導を要望する内容の署名活動について大学が関与することは慎重に判断いただきたい」などの意見があった。

外部委員(同窓会相談役)から宛先を変更したことについての経過説明とともに、文部科学省に対しては、署名簿の提出は行わず、世論を喚起するための署名活動を行ったという報告を行う予定である旨、説明があった。

学長から、署名活動は全学同窓会の有志の活動であり、全学同窓会からのお願いとして部局長等連絡会やポータルサイト等で周知したものであり、署名に賛同するか否かについては、あくまでも個人の判断で行ってほしい旨、説明があった。

II 会議資料

○令和4年1月24日(月)開催 教育研究審議会記録(要旨)案

【協議事項】

- ・2022年度年度計画（素案）について 他

【報告事項】

- （1）2025年日本国際博覧会パビリオン出展内定のお知らせ～飯田グループHD×大阪公立大学（現大阪市立大学）共同出展館～
- （2）本学学生等の感染状況について 他
- （3）ハラスメント調査の開始について（報告） 他
- （4）令和3年度第2回公立大学法人大阪経営審議会 議事録

【その他事項】

- ① （資料なし）
- ② 令和4（2022）年度 戦略的研究事業（学内公募型研究助成）の募集について 他
- ③ 学生実験体制の管理徹底について（注意喚起）
- ④ OCU指標を活用した学修計画相談強化週間
- ⑤ ReCAP Newsletter 第6巻・第11号
- ⑥ （資料なし）